

# 目標の進捗状況報告書

(2013年度・大学)

担当部局は  ☆印の箇所を記入してください。

## I. 評価項目・要素と担当部局

本シートでの自己点検・評価を行う部局と項目・要素は次のとおりである。

対象部局	教育学研究科
大項目	5 学生の受け入れ (研究科)
中項目	
小項目	5.0.1 学生の受け入れ方針を明示しているか。
要素	求める学生像の明示 当該課程に入学するにあたり、修得しておくべき知識等の内容・水準の明示 障がいのある学生の受け入れ方針
小項目	5.0.2 学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集および入学者選抜を行っているか。
要素	学生募集方法、入学者選抜方法の適切性 入学者選抜において透明性を確保するための措置の適切性
小項目	5.0.3 適切な定員を設定し、学生を受け入れるとともに、在籍学生数を収容定員に基づき適正に管理しているか。
要素	収容定員に対する在籍学生数比率の適切性 定員に対する在籍学生数の過剰・未充足に関する対応
小項目	5.0.4 学生募集および入学者選抜は、学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に実施されているかについて、定期的に検証を行っているか。
要素	

## II. 目標の進捗状況評価と進捗状況報告(2013.4.30現在の進捗状況報告)

### 《進捗状況評価》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定し、毎年度進捗状況の自己評価を行っている。進捗状況評価はA、B、C、Dの4段階とし、2013年4月30日現在における目標の達成度評価(2013年度の達成に対してどこまで進んだかの評価)を行った。A、B、C、D評価は目安として次のようなものである。

- A : 目標実現のための計画や方策などを適切に実行し、目標を達成している。もしくはほぼ達成している。
- B : 目標実現のための計画や方策などを概ね適切に実行しているが、まだ目標は達成していない。
- C : 目標実現のための計画や方策などを実行しているが十分ではなく、目標は達成していない。達成にはまだしばらく時間がかかる。
- D : 目標実現のための計画や方策などを実行していない。当然目標は達成していない。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗状況評価				
		2009	2010	2011	2012	2013
1. 教育学研究科のアドミッションポリシーを受験生に明示し、研究科の目標と内容の理解を徹底する。	→「募集要項等におけるアドミッションポリシーの明示の有無と研究科委員会構成メンバーへの周知」「受験生との事前相談の実施」「PR活動の検討と実施」	B	B	B	B	
2. 研究科のアドミッションポリシーの研究科教員への周知を徹底する。	→「研究科委員会でのアドミッションポリシーの確認」	C	C	B	B	
3. 教育学研究科の理念に基づき、収容定員を過不足無く確保するよう努力を行う。2010年度から実施の特別推薦入学試験を適切に実施する。	→「研究科委員会での検討と関係する委員会の設置」「大学院入試委員会の開催頻度」「特別推薦入学制度による入学者数」	C	C	C	B	
4. 教育学研究科の理念と研究者養成のアドミッションポリシーに基づき、完成年度以降の入学者選抜について検討を開始する。	→「研究科委員会での検討と関係する委員会の設置」	C	C	A	A	
						☆
2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	2009	2010	2011	2012	2013
	→					
	→					

## 《進捗状況》 ☆

目標の進捗状況について次のとおり簡単に説明する。

目標1	アドミッションポリシーの募集要項やホームページでの明示と研究科委員会構成メンバーへの周知、受験生との事前相談の実施、雑誌広告などのPR活動を実行している。
目標2	3コース制に再編するため、2013年度入学者募集や入学試験についての検討を研究会委員会で行い、アドミッションポリシーを再確認した。
目標3	受験志願者および合格者（入学者）の数が増え、開設以来初めて収容定員に対する在籍学生数率が100%を超えた。また、広島女学院大学文学部を対象とした特別推薦入学制度については、3年連続して推薦者がいないため、実施の見直しをする予定である。聖和大学教育学部については、2013年3月31日をもって廃止となったため、推薦入試も廃止となる。
目標4	2011年度に決定した入学者選抜方法による2013年度入試を実施した。また、2011年度に決定した教育学部卒業予定者対象の推薦入試を実施し、合格者が1名あった。
備考	

## 《評価指標データ》

(特定項目データ)本項目は数量的なデータによる評価(現状分析)が可能のため、次のとおり指標を定め経年比較している。

【教育学研究科】		前期/後期課程	単位	2009	2010	2011	2012	2013	備考
指標1	入学定員	前期課程	名	6	6	6	6	6	・5/1現在
		後期課程		3	3	3	3	3	
指標2	志願者総数	前期課程	人	4	4	6	5	11	・5/1現在
		後期課程		2	2	1	2	2	
指標3	合格者数	前期課程	名	3	3	5	3	9	・5/1現在
		後期課程		1	2	1	1	1	
指標4	入学者数	前期課程	名	3	3	5	3	9	・5/1現在
		後期課程		1	2	1	1	1	
指標5	志願者倍率	前期課程	倍	0.7	0.7	1.0	0.8	1.8	・5/1現在 ・志願者÷入学定員
		後期課程		0.7	0.7	0.3	0.7	0.7	
指標6	入学定員に対する入学者数比率(5年間平均)	前期課程	倍	—	—	—	—	0.77	・5/1現在 ・入学者数÷入学定員
		後期課程		—	—	—	—	0.40	
指標7	入学者に占める一般入試入学者の比率	前期課程	%	33.3%	0.0%	40.0%	66.7%	33.3%	・5/1現在 ・一般入試入学者数÷入学者数
		後期課程		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	
指標8	収容定員	前期課程	名	6	12	12	12	12	・5/1現在
		後期課程		3	6	9	9	9	
指標9	在籍学生数	前期課程	名	4	6	8	8	13	・5/1現在
		後期課程		2	3	4	4	3	
指標10	収容定員に対する在籍学生数比率	前期課程	%	66.7%	50.0%	66.7%	66.7%	108.3%	・5/1現在
		後期課程		66.7%	50.0%	44.4%	44.4%	33.3%	